

拜啓

清榮の清美大慶此事は
存候

叔へ今回根約後の状況言は
全断は候 禪讓根約の飛
或上は於て教歩を進めたるは
満足な候しも其美質の實現
を查し来れは仲の歡迎杯の
騒は非ふ事却て全局の經營
を一切逆戻せしめたりと言
ふを妨けず候の各道の異徒
ハ秋令以後益々旺盛あるべく
従て日本人の地方事業は從
事せし連年の危険を懼れ
て後より引上げ居り然從て
將來地方のよきを下さんとせし
連中も二三年の控の外
可無之候の日下は兵馬を
以て韓國を志す握せしは可な
れども平治の時代は於てまじ
兵馬を頼む外一效を奉
くる能はずとせば人をして

兵馬を頼む外一蚊を挙
くるはたすもきは人せしむ
ては政治の純さを笑ひし
亦可く候。

閣下の尚康知る候にか
宗きを賤なる似非政治家
か今の政治の中心とせざる
後監の威勢も立よる者にて

宮中府と専横をよする
無く迫れる自家の政敵を
根絶せんとの旨自政界よ
りして一進會以外の政社

團集は一叩解散せんとい
の思ふまゝを立て先づ自派
會の同友會をもつても解散
せしめ候 後監不在は

刀筆の俗まは將來の因果
も目前の景観をも考ふ
せぬ者と見よ 宗師の言
ふはるは解散致しは是れ
よき次第のたまきだる現

政府の行状よ甚まを煮せし
全韓人共今次會を激昂
し 基督教青年會の庇陰
よ投して新政反對を鼓吹

行各... 書... 者... せし

全韓人... 今次愈々激昂

し基督教青年会の庇陰

を投して新政反対を鼓吹

する準備せしむ其の豊厚の

為め又雀を肥る者、鷓あり

と云ふか 英米界人心をため

及ふ跡日支勢力局長の為め

韓人を肥る者、^現政府の政

治... 後監府の小役人

其が実の之れを^煙焚し居

る、嘆息の外、^候の独り

之れを^おす、^禪養當時

韓王軍人將校の一部と有

詠老一孤が反逆罪を企て

陰謀^可最^一捕^一し云

々、^{當時}日韓の新聞は

掲載せられ、^其が之れ皆宋

兼一派の捏造風説を以て

此種を利用して政敵を捕

陥せんとす、^悪策^は外^は

く^其が^此悪^策は、^後監

側の人間も加擔し、^其ん

を風説を捏造して日韓人

と主張せしめ、^其が^日韓人

か何故か、^宋王^事を^其の如

例の人間も加擔し盛ん
し風説を捏造して日韓人
と互に懸せしめ女日韓人
か何故に宋軍事を妬み如
く助くるか 是れ固より日韓
改革の爲めは毛頭無え
自家の
利権の爲め過ぎたる候。
朴泳孝及嫌疑軍人の皆
赦免せられ無罪に明かる證
明せられたるよし又候の
後並に裏面の消息更下は
未だ知あし見へ宋軍の
一籌策も擔かれたり窺ひは
政治の公平派を自ら讃
するに列し噴飯に
耐はる而已。
次は角も一進會や宋軍
略や韓人が蛇蝎の如く嫌
おつのを日韓が全力を尽して
擁護し 従軍の爲めは利
便ありあしと祈るは不可
思儀今宋の改革も一韓
人もも其改革の拙劣を笑
み斥けの韓人ハ今も於て
日韓の保護を脱せんとす思
はる可く 多量の同情者

人亦も其政畧の拙劣を笑
ひて之の韓人ハ今に於て
日下の保護を脱せんとする思
ひたる可く 多少の同情の下に
誘掖し居るは 後監府
の猶突くもの 恐く一人の無
く候然るは日下の官吏人
民が 韓国に於て乃才處り
威張るは、韓人を騙かして
財利を貪るはと、官衙兵
力も尉して 掠奪同様のおと
を繰返し候故終る不信
を招ける而も之小に加ふるは
宋季の進令も 善や團
同様の無頼団体も専ら
保護致し候ため 終る韓
人をして日下の 直言と行状
と一致せざるも 疑はしめ 斯かる
多量の食はめく世同情の治下
に 生をせしよハ一思ひは死
せんとし 反動も 起さしめた
る次第の候。

日下におきりて 薩侯を懐離し
得るものハ 恐く閣下の外 あり
可く候ハ 全局の情勢は
觀察の上 一言の 決忠告を

主存せんよ、一思ひに死
せんとの反動も起さしめたる
次第の候。

日下をせうして、薩侯を貴麗し
得るもの、恐く閣下の外、あま
可く候へハ全局の情勢、決
断案上一言の、決忠告、預
し候。新協約の結果
各省皆日本人を任用し、政
治の實権吾も、安まりし、
被着し候。政治の實
質が此様よ、韓人政に
何の擇ふ所なく、官制も
法律とか、頻々形式の制定、
許り、あつて治蹟も、
あま、得る處、韓人、不
信用の、あつと、言ふは、
例の、
ろロー、
き次、
候。

朝鮮位治の如何ハ、日本の大
陸、
此小民族、
能ハす人は、
前途絶望の
外、
候。

一兵の力を借り、
他民族を、
能ハす人は、
前途絶望の
外、
候。

質か此様ふこに 韓人改に
何の擇ふ所なく 官制と
法律とか 頻々形式の製を造
許りあして 治績一も
みよす 得る處ハ 韓人ノ不
信用のこありと 言ふは 列
例の 國ローコーニ 對して 愧つ
き次やう候

朝鮮位治の如何ハ 日本の大
陸ニ 奔展する 才一歩あるは
此小民族下も 制御位治す
る能ハす人は 前途 絶望の
外なく候
一兵の力を借ケず 單ニ 政治
の能力のこよこ 他民族を 駕
御し得る 覺悟ある 紋監也
他ニ 望ましく候
敬具

廿六日 日戸勝朗

大隈伯爵閣下



親展

日本東京早稲田
大隈重信閣下





京城大和町二丁目

日戸勝郎

